

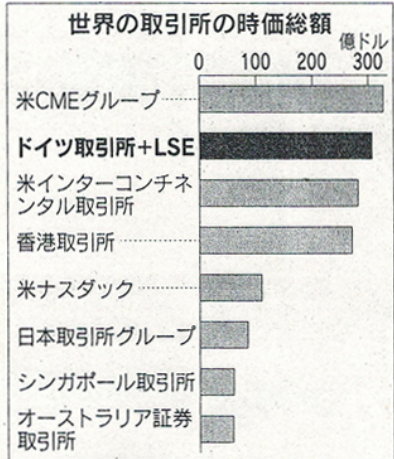
- 03/11・欧州中銀が追加緩和 マイナス金利拡大、量的緩和も拡充 < 1 > < 2 >  
 焦るECB 物価低迷、3カ月で追加緩和 デフレ回避へドラギ総裁「諦めない」  
 ・韓国、政策金利据え置き 海外資金流出を警戒  
 景気停滞で利下げの見方も外国人投資家の売り加速を警戒  
 ・日本大企業景況感（景況判断指数）1-3月 3期ぶりマイナス 株安や円高響く  
 2016年度設備投資は前年度比で6.6%減の見通し
- 03/12・周小川中国人民銀行総裁会見 成長率6.5%実現 「過度な緩和不要」  
 過度な金融緩和による景気刺激は必要ない 人民元安による輸出の後押しも否定
- 03/13・中国工業生産低い伸び 春節含む1-2月5.4%増 設備過剰で7年ぶり水準< 3 >  
 卸売物価は48カ月連続で下落 輸出は25%減少 個人消費は10.2%増と堅調
- 03/14・米産業界トランプ氏憂慮 関税や移民政策問題視 シリコンバレーも動く  
 ・民間資金で東南アジア整備 ASEANと日中韓の基金で < 4 >  
 信用保証・投資ファシリティ（CGIF）で鉄道・発電の債券保証  
 ・ブラジルで反政府デモ 全土300万人超  
 経済低迷や国有石油会社を巡る汚職疑惑で国民の不満高まる
- 03/15・日銀、景気判断引き下げ 1年11カ月ぶり 追加緩和は見送り  
 ・ドイツ地方選で反難民政党躍進 EU政策に影響も 4期目狙う首相に痛手  
 ・トルコでテロ 政権に打撃 アンカラ中心部で爆発、37人死亡
- 03/16・マイナス金利導入1カ月 日銀総裁「すでに効果」  
 住宅ローン金利など低下「実体経済に波及する」ただ「時間はかかる」
- 03/17・米利上げ年2回示唆 イエレン議長「海外リスクなお」 < 5 > < 6 >  
 日中欧の景気減速懸念でFRB、ペース下げ 今回も見送り 米は堅調、一部に積極論  
 「中国の減速に驚きはないが日本のマイナス成長には驚いた」  
 ・独英の取引所、統合合意 デリバティブ強化 時価総額世界2位に < 7 >  
 取引所、4強に集約 アジアは再編に遅れ  
 ・日本貿易黒字2カ月ぶり 2月2428億円、原油安影響  
 輸入は14カ月連続の減少 輸出も4.0%減5カ月連続の減少
- 03/18・米経常赤字24%増 昨年4840億ドル、7年ぶり高水準  
 ・NY原油40ドル台回復 ドル安進行で3ヶ月半ぶり高値  
 ・北朝鮮、弾道ミサイル発射 日本海向け 中距離「ノドン」か

<1>

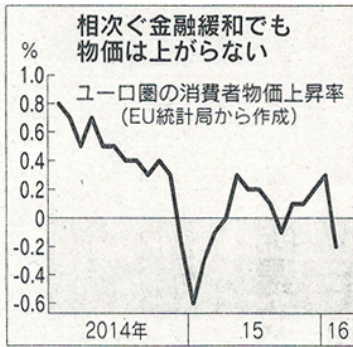
**ECBの主な政策変更**

- 。政策金利を年0.05%から0%に
- 。中銀預金金利をマイナス0.40%に拡大
- 。量的緩和策の規模を200億増額し、毎月800億に
- 。量的緩和策の買入れ対象に金融機関を除く投資適格社債を含める
- 。4年物の長期資金供給策を追加

<7>



<2>



<5>

**イエレン議長の発言骨子**

- 。海外経済への不安感が金融市場の動揺につながっている
- 。企業の資金調達にも影響し、政策金利の目標水準を下げた
- 。日本のマイナス成長には少し驚いた
- 。米経済は完全雇用に近い、景気拡大が続く
- 。物価上昇に合わせて政策金利もゆっくり引き上げる
- 。米金融政策は他国の市場に影響を与えないが、他国の政策と違いがあるのは自然なこと

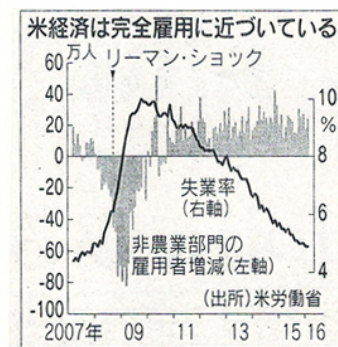
<3>

**中国の1～2月の主な経済指標**

(前年同期・同月比増減率、%)  
輸出は2月単月、▲はマイナス、カッコ内は2015年通年

工業生産	5.4(6.1)
固定資産投資	10.2(10.0)
社会消費品小売総額	10.2(10.7)
不動産開発投資	3.0(1.0)
輸 出	▲25.4(▲2.8)

<6>



<4>

▼信用保証・投資ファシリティア(CGIF=Credit Guarantee & Investment Facility) 1990年代のアジア通貨危機への反省からASEAN日中韓とアジア開発銀行が出資して2010年に設立した。現地企業が発行する社債の保証を通じ、東南アジアの債券市場を育てて持続的な経済成長を後押しするのが目的だ。合計出资额は7億ドルで、保証可能額は17億5千万ドル。本部はフィリピンのマニラで、最高経営責任者(CEO)は国際協力銀行出身の西村潔氏。

